

# 都道府県 隊友会の活動

## 県友会 県水害特別防災訓練を支援

岡山県隊友会(会長・福田一夫)は6月6日、岡山県庁で実施された平成30年度岡山県水害特別防災訓練を支援した。本防災訓練は梅雨期・台風期を前に市町村・防災関係機関等と共同し、図上訓練により風水害に対する急応対能力の向上を図るため、タイムライン形式の防災行動計画に基づく急応対・処置要領を訓練するものである。会員3名が評価員・コントローラーとして岡山県庁で活動したほか、初めての試みとして地方災害対策本部会議中に人命に係わ

## 島友会 県防災訓練に参加

鹿児島県隊友会(会長・鹿野島)は5月27日、指宿市で開催された県防災訓練に、村山会長をはじめ指宿支部、嶺支支部、鹿児島地区協議会から合わせて14名が参加した。今年も種子島東部沖を震源とする地震・津波や集中豪雨などの複合災害により多数の負傷

## 高知県友会 県総合防災訓練に参加

高知県隊友会(会長・今村功)は5月27日、高知新港及び春野総合運動公園で実施された平成30年度高知県総合防災訓練に、高知市伊野支部の会員12名が参加した。会長以下の新港班は第50普通科連隊と連携して、倒壊家屋からの救助救出訓練(ヘリ・CH47J)及び

## 鳥友会 県防災訓練に参加

鳥取県隊友会(会長・鹿野島)は5月27日、指宿市で開催された県防災訓練に、村山会長をはじめ指宿支部、嶺支支部、鹿児島地区協議会から合わせて14名が参加した。今年も種子島東部沖を震源とする地震・津波や集中豪雨などの複合災害により多数の負傷

## 宮崎県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

宮崎県隊友会(会長・宮崎)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 熊本県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

熊本県隊友会(会長・村山)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 高知県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

高知県隊友会(会長・今村)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 徳島県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

徳島県隊友会(会長・徳島)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 高知県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

高知県隊友会(会長・今村)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 山梨県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

山梨県隊友会(会長・山梨)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 高知県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

高知県隊友会(会長・今村)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 高知県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

高知県隊友会(会長・今村)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 高知県友会 定期総会・合同防衛講座を開催

高知県隊友会(会長・今村)は6月9日、平成30年度定期総会及び合同防衛講座を開催した。総会には、国歌斉唱の後、97名の物故者に黙祷を捧げ、会長を議長として事業計画等を審議した。総会の後、自衛隊家族会及び郷友会の3団体合同で、元東宮待待長の小林秀明氏を講師に迎えて、「国防親善のための皇室のご活動」という演

## 隊友会の使命は大きく二つ

「自衛隊の支援」「国防意識の普及と高揚」

私は、隊友会は防衛省・自衛隊のOB会であると思っています。また隊友会の最大のメリットは他の防衛省関係団体とは異なり、国民と自衛隊の「かけはし」となるべく地元地方公共団体、県民等と県内に所在する自衛隊と密接にかかわりを持っていくことである。

防衛省・自衛隊のOBとして隊友会が自衛隊の支援をするのは当然として、一般の国民の支援なくして国防の任は全うできない。自衛隊の支持率は9割を超えているといわれてい

## かけはし

「おとめ」「へろしお」の高知県へりによる佐川町・越知町の町及び土佐市の4回のヘリ空輸にあたり、高知県職員と協力して防災食・保存水をヘリに搭載した。今回訓練は高知県と高知県隊友会との「南海トラフ地震等」緊急対策に関する協定・締結後、2度目の参加である。防災訓練参加等、高知県隊友会の各種活動

## 自衛官候補生25km行軍を激励

広島県隊友会(会長・寺尾憲治)は6月1日、海田市駐屯地において自衛官候補生25km行軍を激励した。激励は、午前8時半から開始された自衛官候補生約70名の25km行軍到着を指定の場所で行った。自衛官候補生は、予定時刻の9時に疲れの様子にもかかわらず隊列を

## 護国神社清掃奉仕

函館地方隊友会(会長・長・笹森時太郎)は6月5日、函館市の護国神社にある護国神社の清掃奉仕活動を行った。有志、函館駐屯地修繕会、函館駐屯地曹長及び会員家族など約80名の参加を得て実施した。この活動は、昭和35年から実施し、昭和35年5月11日に行われ、例大祭を前に境内全域を綺麗に清める

## 定期総会を開催

静岡県隊友会(会長・前田宏)は5月26日、静岡市の静岡護国神社直会館において平成30年度定期総会を開催した。最後報告と予算案が示された。全二致で承認された。引き続き、県の規約改正の審議が行われ、会費の徴収などについて活発な意見が出された。総会後は、駒門駐屯地の国際活動教育隊長の佐藤和之1佐による「海外派遣指揮官は何かを考えたか」と題する自らの貴重な体験で得た教訓などの講話を拝聴した。

## 潜水艦救難艦の入港歓迎

愛媛県隊友会(会長・瀬川)は6月8日、愛媛県防衛協会、愛媛県自衛隊家族会と合同で潜水艦救難艦「ちほり」の松山港入港歓迎式典を実施した。県立平和島水産高校練習船「えひめ丸」が2001年の冬、ハワイ沖で衝突沈没した事故において、「ちほり」が遭難捜索活動に従事した経緯もあることから、元愛媛県知事加戸守行氏から歓迎の辞を述べた。式典には、多くの隊友が参加し、艦に進められた。

## 隊友会本部の活動(6月)

1日 東部ニューギニア遺骨収集現地調査(1次)最終打合せ  
(9日 同派遣団を成田にて見送り)  
6日 日本戦没者遺骨収集推進協会理事会(オブザーバー参加)  
7日 ビスマルク・ソロモン諸島遺骨収集現地調査(1次派遣)最終打合せ  
(16日 同派遣団を成田にて見送り)  
7日 本部会  
＜議題＞①県隊友会長等会報告事項①30政策提言書作成の考え方及び「提言項目と要旨」②29年度会勢拡大施策の成果及び30年度施策③隊友会防炎ボランティア活動の見直し④家族支援の現況⑤29年度会員名簿の整備状況⑥隊友紙の値上げ検討提案⑦隊友会としての政治活動⑧「地域防災マネージャー」について⑨臨時理事会関係事項⑩本部担当執行役の選任(案)⑪県隊友会長の交代承認(案)⑫オリンピックのボランティア活動⑬ディフェンス56号作成の大綱  
＜報告事項＞①平成30年度国内外遺骨収集派遣にかかる派遣者の推薦②HTC(北海道トレーニングセンター)に関する聞き取り結果 等

## 隊友会本部のお知らせ

予備自衛官福祉支援制度給付状況(1/4半期)  
祝い金 6万円(3件)  
弔慰金 204万円(15件)  
入院見舞金 4万円(2件)